

各 位

会 社 名 株式会社倉元製作所
 代表者名 取締役社長 鈴木 忠 勝
 (登 録 銘 柄 ・ コ ー ド 5 2 1 6)
 問 合 せ 先
 役 職 ・ 氏 名 取締役経理部長 関 根 紀 幸
 電 話 0228 32 5111

平成 14 年 12 月期業績予想 (連結 ・ 単独) 及び期末配当予想の修正について

平成 14 年 8 月 23 日付当社「平成 14 年 12 月期中間決算短信」において発表いたしました平成 14 年 12 月期 (平成 14 年 1 月 1 日 ~ 平成 14 年 12 月 31 日) の業績予想 (連結 ・ 単独) 及び期末配当予想を下記のとおり修正いたします。

記

1 . 平成 14 年 12 月期単独業績予想の修正

[単独]

(単位 : 百万円)

| | 売 上 高 | 経 常 利 益 | 当 期 利 益 |
|-----------------|--------|---------|---------|
| 前 回 予 想 (A) | 38,000 | 300 | 150 |
| 今 回 予 想 (B) | 35,848 | 576 | 1,411 |
| 増 減 額 (B - A) | 2,152 | 876 | 1,561 |
| 増 減 率 | 5.7% | - | - |

2 . 平成 14 年 12 月期連結業績予想の修正

[連結]

(単位 : 百万円)

| | 売 上 高 | 経 常 利 益 | 当 期 利 益 |
|-----------------|--------|---------|---------|
| 前 回 予 想 (A) | 43,000 | 500 | 200 |
| 今 回 予 想 (B) | 41,654 | 375 | 1,285 |
| 増 減 額 (B - A) | 1,346 | 875 | 1,485 |
| 増 減 率 | 3.1% | - | - |

3 . 業績予想修正の理由

単独

平成 14 年度後半における液晶ディスプレイ業界では、世界的な IT 不況によるパソコン需要の伸び悩みと、主に海外メーカーによる大幅な供給能力のアップがあったため、液晶モニターやノートパソコン用大型液晶パネルの需給バランスが急激に崩れ、市況価格が大幅に下落する状況で推移しました。

当社では、液晶搭載製品の市場拡大や画面サイズの大型化によるガラス使用量の増加といった業界動向をにらみ、平成 14 年度に第 5 世代と呼ばれる 1メートル角を超える大型 TFT ガラス基板の加工設備の導入を行いました。上期後半から下期初めにおいては、第 5 世代ガラス基板加工の受注は拡大基調にあったものの、下期中盤以降は国内外のパソコン販売急減速の影響を受け、とりわけ大型 TFT ガラス基板加工の受注が厳しい状況となりました。(第 5 世代ガラス基板による大型 TFT パネルの生産ラインが本格的に量産ベースとなるのは平成 15 年度からと見ております。)

また、STN 関連では欧米の携帯電話のカラー化に伴う受注増があったものの、大型 TFT パネルの市場低迷を跳ね返すほどの事業展開には至らず、計画数字を達成することができませんでした。

これらの結果、通期の売上高は計画に対し 2,151 百万円未達の 35,848 百万円、利益との関連が深く操業度を表す加工売上高は計画に対し 1,367 百万円未達の 12,155 百万円となりました。

収益面では、生産技術開発や生産性向上および原価低減など全社一丸となったコスト削減活動に取り組みましたが、加工売上高未達の影響が大きく、また、設備増強に伴う固定費負担増も相まって経常損失は 576 百万円となる見込みであります。

また、特別損失に、プットオプション行使による「2003年12月31日満期 スイス・フラン建転換社債」の繰上償還に伴う社債償還差損 496 百万円、株式市況低迷による有価証券評価損 193 百万円等を計上することから、当期損失は 1,411 百万円となる見込みであります。

連結

連結業績予想の修正は、単独予想の修正に伴うものであります。

4. 平成 14 年 12 月期末配当予想の修正

(単位：円)

| | 中間期 | 期 末 | 年 間 |
|------------------------------|-----|-------|-------|
| 前回予想 (平成 14 年 8 月 23 日発表) | - | 10.00 | 10.00 |
| 今回修正 | - | 0.00 | 0.00 |
| 前期 (平成 13 年 12 月期実績) | - | 3.00 | 3.00 |

5. 配当予想修正の理由

当期の配当予想につきましては、1 株当たり 10.00 円としておりましたが、業績予想の修正ならびに今後の不透明な経済動向等を勘案し、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます予定であります。

6. ご参考：前期の実績

〔単独〕

(単位：百万円)

| | 売 上 高 | 経 常 利 益 | 当 期 利 益 |
|--------------------------------------|--------|---------|---------|
| 平成 13 年 12 月期 (1 月 1 日～12 月 31 日) | 31,688 | 214 | 309 |

〔連結〕

(単位：百万円)

| | 売 上 高 | 経 常 利 益 | 当 期 利 益 |
|--------------------------------------|--------|---------|---------|
| 平成 13 年 12 月期 (1 月 1 日～12 月 31 日) | 37,584 | 51 | 438 |

以 上